

2019年4月17日

九州訪日外国人観光客のインターネット通信環境 及び主要エリアにおける Wi-Fi 電波実態調査結果

<主な調査結果（サマリー）>

1. 九州訪日外国人向けインターネット通信環境調査

- ◆訪日外国人観光客のインターネット利用方法は、国・地域において明確な違いがあり、欧米豪は公衆無線 LAN、香港は SIM カード、中国・韓国・台湾はモバイルルーターの活用が最も多い。
- ◆通信手段をどこで入手したかは、自国での手配が 60%、日本の空港・港湾が 28.1%、日本の宿泊施設が 28.1%。また、その通信手段の情報をどこで知ったかは、SNS・ブログが 37.7%と最も多い。
- ◆通信手段別満足度は、満足、やや満足が 60%程度となっており、満足度が高い傾向にある。
- ◆九州内におけるインターネット通信環境の課題と感じたことは、「特に課題なし」が 44.1%、続いて「公衆無線 LAN を利用できる場所が少ない」が 29.3%、「通信速度が遅い」が 23.8%。

2. 主要エリアにおける Wi-Fi 電波実態調査

- ◆九州における外国人観光客の受入環境整備は着々と進んでいるものの、一部都市部や観光地では Wi-Fi がつながりにくい状況が確認された。

一般社団法人九州観光推進機構（会長：石原進、以下当機構）は、増加が著しい訪日外国人観光客の九州におけるインターネット通信環境及び主要エリアでの Wi-Fi 電波実態調査を実施しました。

九州への外国人入国者数は、2011 年以降、過去最高を更新中であり、今後もラグビーワールドカップ 2019™ 日本大会や 2020 年東京オリンピックを控え、益々の増加が期待されています。これまで、九州を訪れる外国人観光客のおもてなしの充実を図るため、利便性が高い Wi-Fi 環境整備等を目的とした「Kyushu_Free_Wi-Fi プロジェクト」を発足し、ONE 認証（一度の利用手続き）で利用可能な「Japan Connected-free Wi-Fi アプリケーション※（以下、Japan Wi-Fi）」の利用を推進してきました（九州内 Japan Wi-Fi 対応スポットは、2018 年 12 月末時点で 15,301 スポット）。今回、九州における外国人観光客の回遊拠点での Wi-Fi スポットの接続環境を把握するとともに、通信・インターネット接続時の国・地域別の嗜好性やニーズを把握、Wi-Fi 基盤整備の在り方を検討するためのアンケート調査を実施いたしました。本調査結果をふまえ、今後、実態に即した通信環境整備と各種取り組みへ繋げてまいります。

【本件問合せ先】

一般社団法人九州観光推進機構 九州観光広報センター
TEL : 092-751-2951 FAX : 092-751-2944 (黒田)
Mail : ktmc@welcomekyushu.jp

※ Japan Connected-Free Wi-Fi は、日本国内で登録された NTT Broadband Platform, Inc の商標です

◆調査概要

九州訪日外国人観光客における通信手段の実態やニーズを把握するための「1.インターネット通信環境調査」、九州における外国人観光客の回遊拠点での Wi-Fi スポットの接続状況を把握するための「2.Wi-Fi 電波実態調査※」を実施。

※調査対象の観光スポット（Wi-Fi エリア）は、株式会社 NTT ドコモおよび株式会社ドコモ・インサイトマーケティングが提供するモバイル空間統計ビッグデータ、Wi-Fi トラフィックデータをもとに、外国人が多いエリアを特定し選定

<調査対象>

1. インターネット通信環境調査

a) 調査方法

・聞き取り調査

b) 調査期間

・2018年11月14日（水）～11月16日（金）

c) 調査対象者

・九州を訪れた外国人観光客（長期滞在者・居住者は除く） サンプル数 n=345 人
（内訳）中国 80、韓国 75、台湾 42、香港・マカオ 29、北アメリカ 29、欧州 42、オセアニア 15、その他 33

d) 調査場所

・博多駅、天神（西鉄福岡駅周辺、天神バスターミナル）、福岡空港

e) 表の見方

・表頭の「全体」の行は回答者平均をパーセントで表示しており、「全体」の縦列は実数。表頭の下に記載している「全体」行の%よりも5ポイント以上多い場合は薄い赤色、少ない場合は薄い水色、10ポイント以上多い場合は濃い赤色、少ない場合は濃い水色で表示。尚、30人未満のカテゴリーは参考値扱いとして、色分けの対象外としている。

		性別			
		全体	男性	女性	
全体		345	47.8	52.2	
年代	10歳代	118	54.5	45.5	← -5%
	20歳代	10	47.8	52.2	
	30歳代	99	42.4	57.6	← +5%
	40歳代	59	47.8	52.2	
	50歳代	30	58.8	41.2	← -10%
	60歳代	22	54.5	45.5	
	70歳代	30	33.7	63.3	← +10%
	不明	1	0.0	100.0	

凡例. インターネット通信環境調査における表の見方

2. Wi-Fi 電波実態調査

a) 調査方法

電波強度、成功率（接続率）、接続中の処理速度（ダウンロード・アップロード）、電波干渉（Wi-Fi チャンネルの重複）を計測し、エリア毎に一覧化し比較検討を実施。Wi-Fi 接続に関しては、Japan Wi-Fi、ブラウザ接続の2パターンで実施。

	電波干渉 (CHの重なり)	成功率 (接続率)	電波強度	成功率 (接続率)	接続中の(DL/UL)
調査機材 (アプリ)				外部WEB	
	WiFi Analyzer (フリー)	Japan Connected-free WiFi (NTT ブロードバンド プラットフォーム)	WiFi Analyzer (フリー)	外部Webアクセス	ドコモスピードテスト (ドコモキャリアサービス)
調査方法	電波干渉状況をWiFi Analyzer で確認、画像保存	Japan Connected-free WiFi を用いて接続調査	接続済のSSID、CH、 電波強度	サンプル接続実施 (接続率算出の為) (※10回程度)	成功した接続については、 DL/UL実施

図表 1. Wi-Fi 電波実態調査の主な項目

b) 調査場所・調査日

九州 7 県の主要駅、観光スポットにおいて調査を実施した。

	調査場所	調査日
福岡県※	太宰府駅、太宰府天満宮	11月4日(日)、5日(月)
佐賀県	佐賀駅、武雄温泉	11月18日(日)、19日(月)
長崎県	長崎駅、大浦天主堂	11月16日(金)、17日(土)
熊本県	熊本駅、城彩苑	11月22日(木)、23日(金)
大分県	別府駅、地獄めぐり	11月16日(金)、17日(土)
宮崎県	宮崎駅、橋通り一番街	11月25日(日)、26日(月)
鹿児島県	鹿児島中央駅、天文館	11月9日(金)、10日(土)

※本調査とは別に、福岡空港、福岡天神地下街、博多駅でも実施済み

◆主な調査結果

1. インターネット通信環境調査

(1) 九州訪問時に利用した通信手段

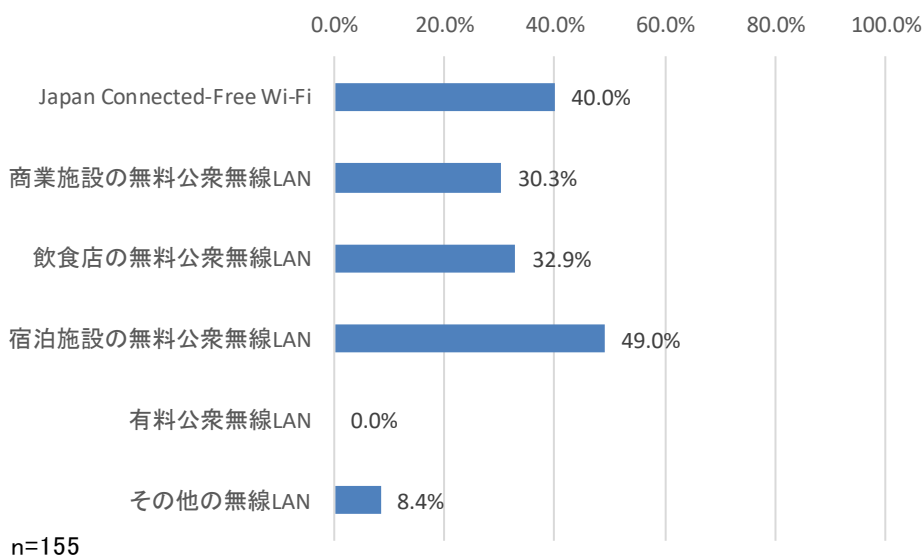
国・地域別の通信手段を比較すると、「モバイル Wi-Fi ルーター」の割合が最も高く 49.9%、次いで「公衆無線 LAN」が 44.9%、「SIM カードの購入」が 34.8%となっている。中国、韓国、台湾は「モバイル Wi-Fi ルーター」、香港・マカオは「SIM カードの購入」、北アメリカ、ヨーロッパ、オセアニア、その他アジア、その他は公衆無線 LAN が、それぞれ最も多い。

	全体	公衆無線 LAN	SIMカードの購入	国際ローミング	モバイルWiFiルーター	有料のレンタル端末	無料のレンタル端末	その他
全体	345	44.9	34.8	28.1	49.9	18.0	15.9	11.6
中国	80	37.5	20.0	32.5	62.5	13.8	13.8	10.0
韓国	75	6.7	14.7	13.3	61.3	16.0	5.3	0.0
台湾	42	45.2	61.9	50.0	66.7	38.1	42.9	33.3
香港・マカオ	29	69.0	89.7	27.6	24.1	17.2	13.8	10.3
北アメリカ	29	65.5	27.6	27.6	31.0	10.3	10.3	10.3
ヨーロッパ	42	71.4	33.3	14.3	23.8	7.1	4.8	7.1
オセアニア	15	66.7	33.3	46.7	46.7	26.7	26.7	26.7
その他アジア	27	66.7	48.1	29.6	44.4	25.9	29.6	14.8
その他	6	66.7	16.7	16.7	50.0	16.7	16.7	16.7

図表 2. 九州訪問時に利用した通信手段

(2) 公衆無線 LAN 利用に際し、どのサービスを利用したか

「宿泊施設の無料公衆無線 LAN」の割合が最も高く49.0%、次いで「Japan Wi-Fi」が40.0%、「飲食店の無料公衆無線 LAN」が32.9%となっている。世帯別の Japan Wi-Fi の利用率は、40代と60代で5割以上となった。国・地域別では中国、台湾、香港・マカオが「宿泊施設の無料公衆無線 LAN」、北アメリカは「飲食店の無料公衆無線 LAN」、ヨーロッパ、オセアニア、その他アジア、その他が「Japan Wi-Fi」の割合が最も高い。



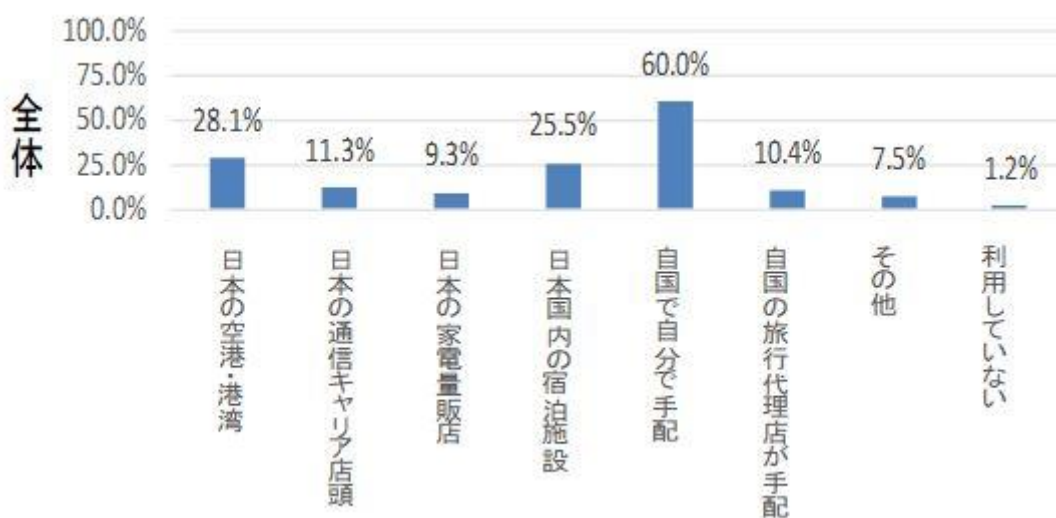
図表 3. 公衆無線 LAN サービスはどの場所で利用したか [全体]

		問8「1. 公衆無線LAN」を選択した方は、どのようなサービスを利用しましたか。 (複数回答)						
		全体	Japan Connected- Free Wi-Fi	商業施設の 無料公衆無 線LAN	飲食店の無 料公衆無線 LAN	宿泊施設の 無料公衆無 線LAN	有料公衆無 線LAN	その他の無 線LAN
全体		155	40.0	30.3	32.9	49.0	0.0	8.4
性別	男性	80	43.8	33.8	31.3	45.0	0.0	8.8
	女性	75	36.0	26.7	34.7	53.3	0.0	8.0
年代	10歳代	5	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0
	20歳代	47	38.3	42.6	36.2	46.8	0.0	2.1
	30歳代	47	40.4	23.4	29.8	51.1	0.0	12.8
	40歳代	25	52.0	28.0	20.0	40.0	0.0	8.0
	50歳代	18	27.8	38.9	55.6	72.2	0.0	0.0
	60歳代	10	60.0	10.0	40.0	30.0	0.0	20.0
	70歳代	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
	不明	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
エリア別	中国	30	30.0	20.0	30.0	83.3	0.0	0.0
	韓国	5	40.0	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0
	台湾	19	31.6	10.5	15.8	42.1	0.0	31.6
	香港・マカオ	20	25.0	30.0	35.0	65.0	0.0	5.0
	北アメリカ	19	42.1	52.6	63.2	36.8	0.0	5.3
	ヨーロッパ	30	53.3	43.3	30.0	33.3	0.0	6.7
	オセアニア	10	40.0	20.0	30.0	30.0	0.0	20.0
	その他アジア	18	44.4	33.3	33.3	38.9	0.0	0.0
	その他	4	100.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
訪九州回数	1回	111	44.1	25.2	29.7	45.0	0.0	10.8
	2回	24	29.2	54.2	41.7	62.5	0.0	0.0
	3～6回	13	30.8	23.1	38.5	53.8	0.0	7.7
	7～10回	5	20.0	60.0	60.0	60.0	0.0	0.0
	11回以上	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

図表4. 公衆無線 LAN サービスはどの場所で利用したか [属性別]

(3) 通信手段の入手場所はどこか

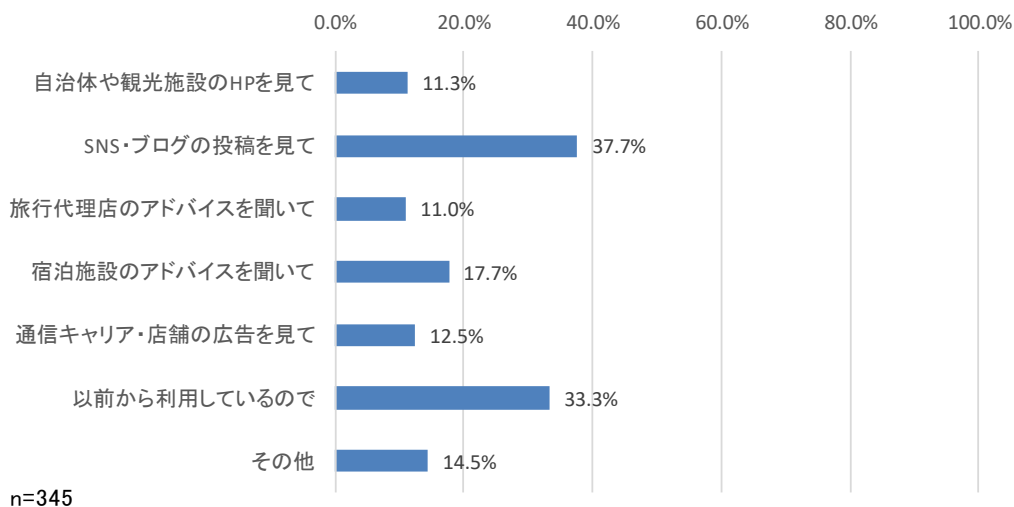
通信手段の入手場所について、全体的に見て「自国において自分で手配」が60.0%と最も多く、「日本の空港・港湾」(28.1%)、「日本国内の宿泊施設」(25.5%)と続く。



図表5 通信手段の入手場所

(4) 各通信手段の情報をどこで知ったか

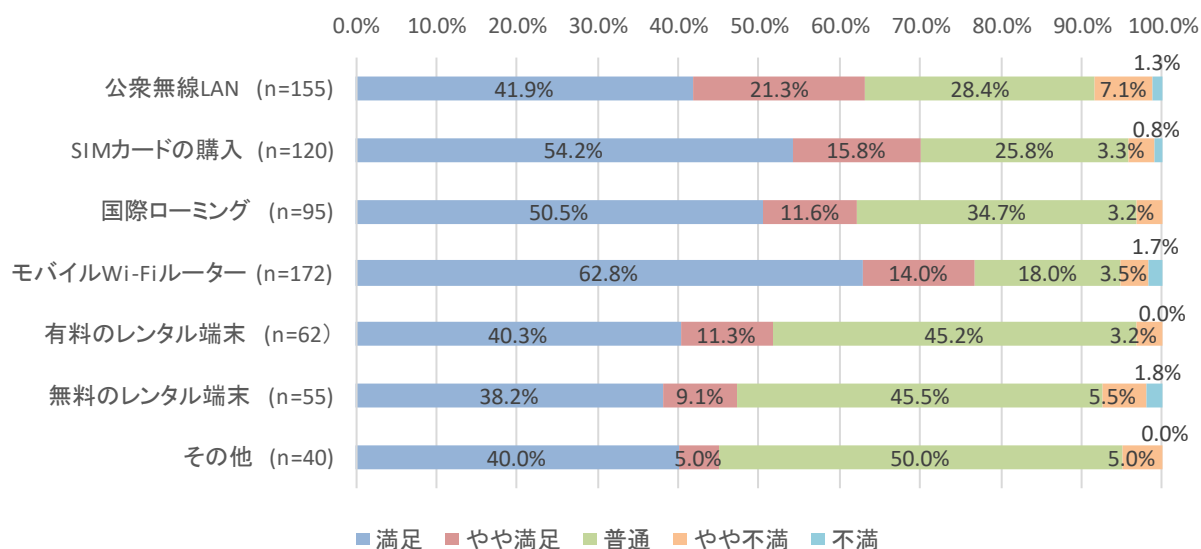
「SNS・ブログの投稿を見て」が 37.7%で最も高く、「以前から利用しているので」が 33.3%、「宿泊施設のアドバイスを聞いて」が 17.7%となっている。



図表 6. その通信手段の情報をどこで知ったか

(5) 九州において利用した通信手段別満足度

九州における通信手段別満足度は、「満足」、「やや満足」が 60%程度となっており、満足度が高い傾向にある。上位は、「モバイル Wi-Fi ルーター」、「SIM カード」、「公衆無線 LAN」となっている。

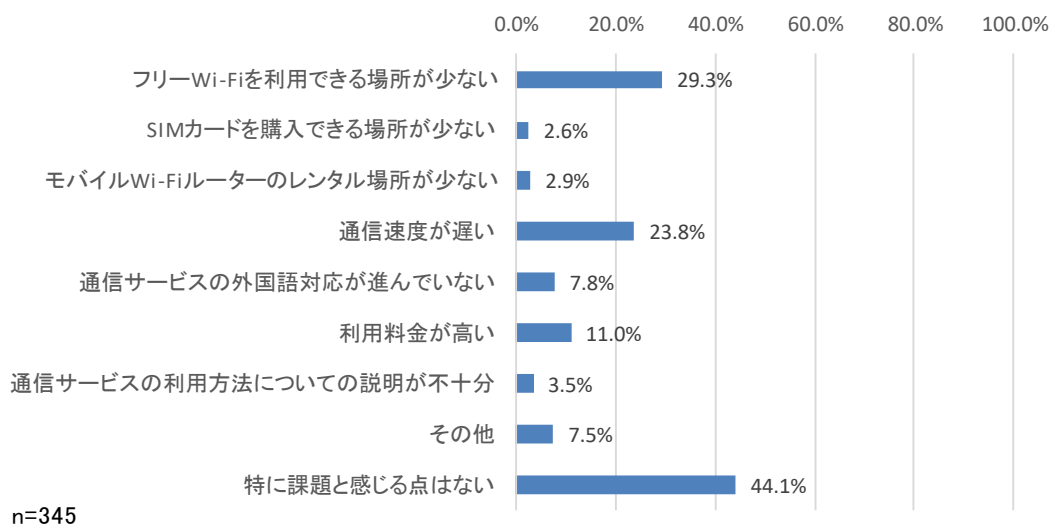


	全体	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
全体	345	0.8	4.4	35.4	12.6	46.8
公衆無線LAN	155	1.3	7.1	28.4	21.3	41.9
SIMカードの購入	120	0.8	3.3	25.8	15.8	54.2
国際ローミング	95	0.0	3.2	34.7	11.6	50.5
モバイルWi-Fiルーター	172	1.7	3.5	18.0	14.0	62.8
有料のレンタル端末	62	0.0	3.2	45.2	11.3	40.3
無料のレンタル端末	55	1.8	5.5	45.5	9.1	38.2
その他	40	0.0	5.0	50.0	5.0	40.0

図表 7. 通信手段別の満足度

(6) 九州内における通信環境で課題と感ずるもの

「特に課題と感ずる点はない」の割合が最も高く 44.1%となった。続いて、「フリーWi-Fi（公衆無線 LAN）を利用できる場所が少ない」の割合が 29.3%で、「通信速度が遅い」が 23.8%、「利用料金が高い」が 11.0%と続く。国・地域別で通信環境の課題を比較すると、中国、韓国、台湾、香港・マカオ、オセアニア、その他アジア、その他は「フリーWi-Fi（公衆無線 LAN）を利用できる場所が少ない」、北アメリカ、ヨーロッパは「通信速度が遅い」が最も多い。



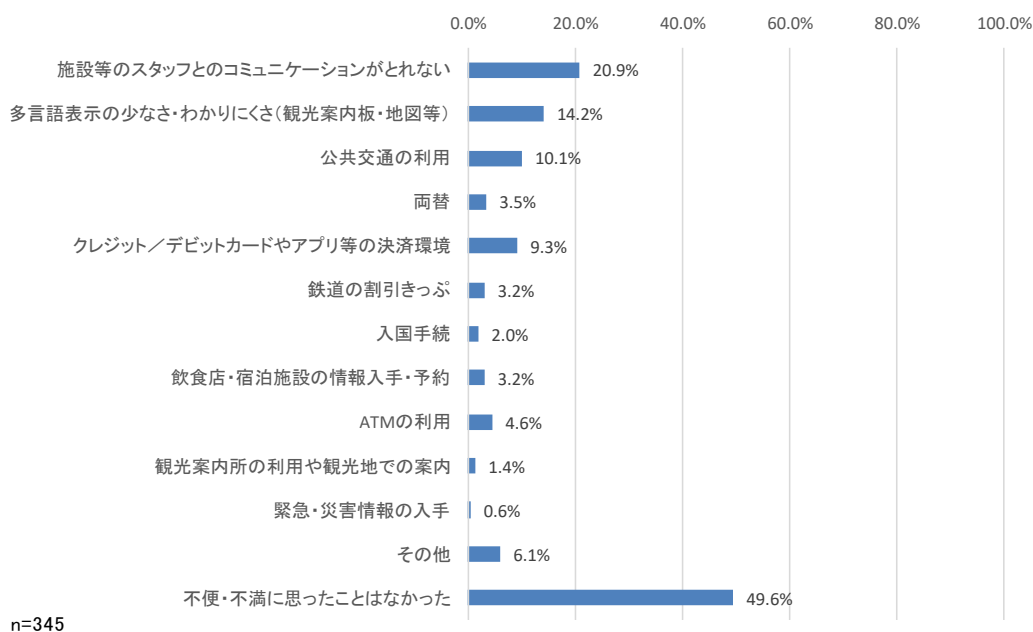
図表 8. 九州内におけるインターネット通信環境で課題と感ずるもの [全体]

		問10 九州内の通信環境の課題と思われるものは何ですか。(複数回答)									
		全体	フリーWi-Fi を利用できる 場所が少ない	SIMカードを 購入できる 場所が少ない	モバイル Wi-Fiルー ターのレン タル場所が 少ない	通信速度が 遅い	通信サービ スの外国語 対応が進ん でいない	利用料金が 高い	通信サービ スの利用方 法について の説明が不 十分	その他	特に課題 と感 じる 点 は な い
全体		345	29.3	2.6	2.9	23.8	7.8	11.0	3.5	7.5	44.1
性別	男性	165	26.1	3.0	2.4	26.1	10.3	12.7	4.8	10.3	43.6
	女性	180	32.2	2.2	3.3	21.7	5.6	9.4	2.2	5.0	44.4
年代	10歳代	10	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	70.0
	20歳代	118	32.2	5.1	3.4	31.4	7.6	12.7	3.4	4.2	36.4
	30歳代	99	30.3	3.0	3.0	14.1	11.1	14.1	4.0	7.1	48.5
	40歳代	59	28.8	0.0	3.4	23.7	10.2	11.9	3.4	11.9	37.3
	50歳代	30	23.3	0.0	0.0	26.7	0.0	3.3	3.3	6.7	63.3
	60歳代	22	36.4	0.0	0.0	27.3	4.5	4.5	0.0	9.1	50.0
	70歳代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0
	不明	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エリア別	中国	80	28.8	0.0	1.3	18.8	10.0	11.3	3.8	16.3	42.5
	韓国	75	40.0	0.0	4.0	34.7	2.7	4.0	2.7	5.3	33.3
	台湾	42	19.0	4.8	4.8	9.5	7.1	2.4	2.4	7.1	61.9
	香港・マカオ	29	27.6	6.9	6.9	17.2	10.3	20.7	0.0	6.9	34.5
	北アメリカ	29	13.8	3.4	3.4	24.1	6.9	13.8	6.9	0.0	65.5
	ヨーロッパ	42	28.6	4.8	2.4	31.0	2.4	14.3	0.0	2.4	47.6
	オセアニア	15	33.3	0.0	0.0	20.0	6.7	6.7	0.0	13.3	60.0
	その他アジア	27	29.6	7.4	0.0	25.9	22.2	25.9	14.8	3.7	25.9
	その他	6	50.0	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3
	訪九州回数	1回	231	28.6	3.5	3.5	25.1	9.1	12.6	3.5	8.7
2回		63	33.3	1.6	1.6	22.2	7.9	9.5	4.8	3.2	44.4
3～6回		38	21.1	0.0	2.6	18.4	2.6	5.3	2.6	7.9	50.0
7～10回		8	37.5	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	50.0
11回以上		5	60.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0

図表 9. 九州内における通信環境で課題と感ずるもの [属性別]

(7) 九州を訪問してみて、不便・不満に思ったこと

「不便・不満に思ったことはなかった」と回答した割合が最も高く 49.6%。以下、「施設等のスタッフとのコミュニケーションがとれない」が 20.9%、「多言語表示の少なさ・わかりにくさ（観光案内板・地図等）」が 14.2%、「公共交通の利用」が 10.1%となっている。国・地域別の傾向を見ると、「中国」が「施設等のスタッフとのコミュニケーションがとれない」が 38.8%と高く、「韓国」は「公共交通の利用」や「クレジット/デビットカードやアプリ等の決済環境」への不満が、ヨーロッパでも「クレジット/デビットカードやアプリ等の決済環境」への不満が比較的高い。



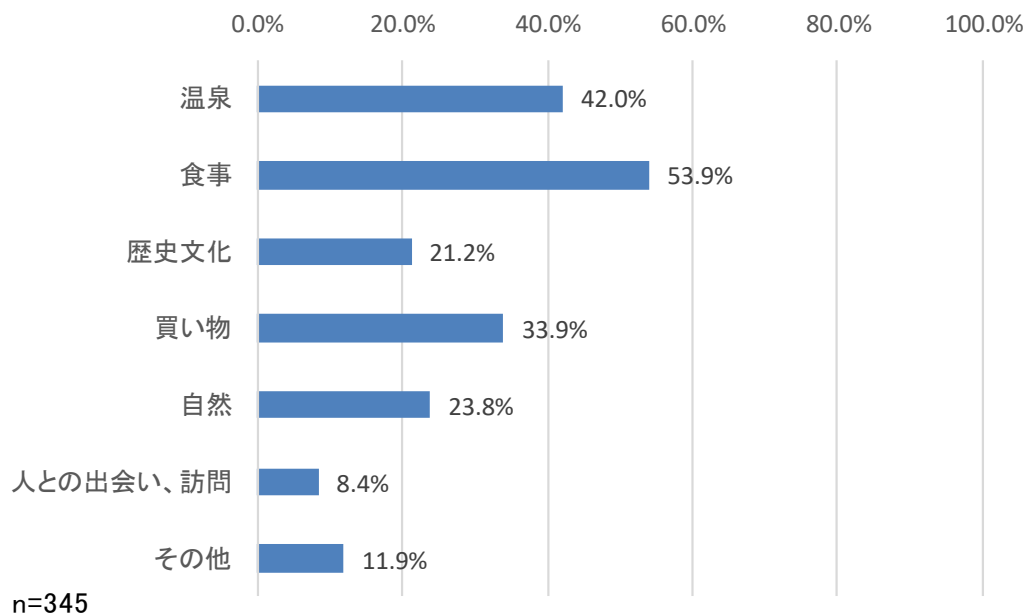
図表 10. 九州を訪問してみて、不便・不満に思ったこと [全体]

		問4 九州を訪問してみて、不便だったこと、不満に思ったことを教えてください。						
		全体	施設等のスタッフとのコミュニケーションがとれない	多言語表示の少なさ・わかりにくさ（観光案内板・地図等）	公共交通の利用	両替	クレジット／デビットカードやアプリ等の決済環境	鉄道の割引きっぷ
全体		345	20.9	14.2	10.1	3.5	9.3	3.2
性別	男性	165	19.4	13.9	10.3	4.8	9.1	4.2
	女性	180	22.2	14.4	10.0	2.2	9.4	2.2
年代	10歳代	10	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	118	17.8	14.4	11.9	4.2	15.3	5.1
	30歳代	99	16.2	15.2	9.1	3.0	7.1	3.0
	40歳代	59	35.6	10.2	15.3	3.4	8.5	3.4
	50歳代	30	16.7	26.7	3.3	0.0	0.0	0.0
	60歳代	22	22.7	9.1	4.5	9.1	9.1	0.0
	70歳代	4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不明	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エリア別	中国	80	38.8	21.3	5.0	2.5	11.3	2.5
	韓国	75	20.0	6.7	17.3	5.3	18.7	4.0
	台湾	42	7.1	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0
	香港・マカオ	29	17.2	13.8	13.8	3.4	0.0	0.0
	北アメリカ	29	10.3	6.9	6.9	0.0	6.9	0.0
	ヨーロッパ	42	9.5	7.1	9.5	4.8	16.7	7.1
	オセアニア	15	20.0	26.7	6.7	0.0	0.0	6.7
	その他アジア	27	22.2	33.3	11.1	7.4	0.0	7.4
	その他	6	33.3	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0
訪九州回数	1回	231	20.8	15.6	10.8	4.3	11.3	2.6
	2回	63	23.8	14.3	9.5	3.2	7.9	4.8
	3～6回	38	18.4	10.5	7.9	0.0	0.0	2.6
	7～10回	8	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	11回以上	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0
			(複数回答)					
		入国手続	飲食店・宿泊施設の情報入手・予約	ATMの利用	観光案内所の利用や観光地での案内	緊急・災害情報の入手	その他	不便・不満に思ったことはなかった
全体		2.0	3.2	4.6	1.4	0.6	6.1	49.6
性別	男性	3.0	3.0	4.8	1.8	1.2	8.5	49.1
	女性	1.1	3.3	4.4	1.1	0.0	3.9	50.0
年代	10歳代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0
	20歳代	5.1	5.9	5.9	0.8	1.7	4.2	39.0
	30歳代	1.0	2.0	5.1	2.0	0.0	9.1	52.5
	40歳代	0.0	3.4	3.4	1.7	0.0	10.2	45.8
	50歳代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
	60歳代	0.0	0.0	9.1	4.5	0.0	0.0	68.2
	70歳代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	不明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エリア別	中国	0.0	7.5	3.8	1.3	0.0	5.0	38.8
	韓国	5.3	2.7	6.7	0.0	0.0	8.0	41.3
	台湾	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.7
	香港・マカオ	3.4	3.4	10.3	3.4	0.0	3.4	51.7
	北アメリカ	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	6.9	65.5
	ヨーロッパ	2.4	0.0	9.5	2.4	2.4	14.3	42.9
	オセアニア	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	13.3	53.3
	その他アジア	0.0	0.0	0.0	3.7	3.7	0.0	40.7
	その他	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3
訪九州回数	1回	1.3	2.2	5.2	2.2	0.4	7.4	48.9
	2回	3.2	7.9	0.0	0.0	1.6	0.0	47.6
	3～6回	2.6	2.6	7.9	0.0	0.0	0.0	63.2
	7～10回	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	25.0
	11回以上	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0

図表 11. 九州を訪問してみて、不便・不満に思ったこと [属性別]

(8) 九州を訪問する前に、楽しみにしていたこと【主な目的】

「食事」と回答した割合が最も高く 53.9%、次いで「温泉」が 42.0%、「買い物」が 33.9%と続く。尚、「温泉」と回答した割合は女性が男性よりも 13.1 ポイント高い。年代別では、各年代ともに「食事」と回答した割合が高い傾向にあるが、「50歳代」、「70歳代」は「温泉」が「食事」を上回っている。また、「50歳代」は「歴史文化」と回答した割合が 36.7%で平均より 15 ポイント高く、他の世代と比較して「歴史文化」に対する大きな関心がある。「ヨーロッパ」は、「温泉」「食事」「買い物」の割合は平均より 5 ポイント以上低いが、「歴史文化」「自然」「人との出会い、訪問」は 5 ポイント以上高い。



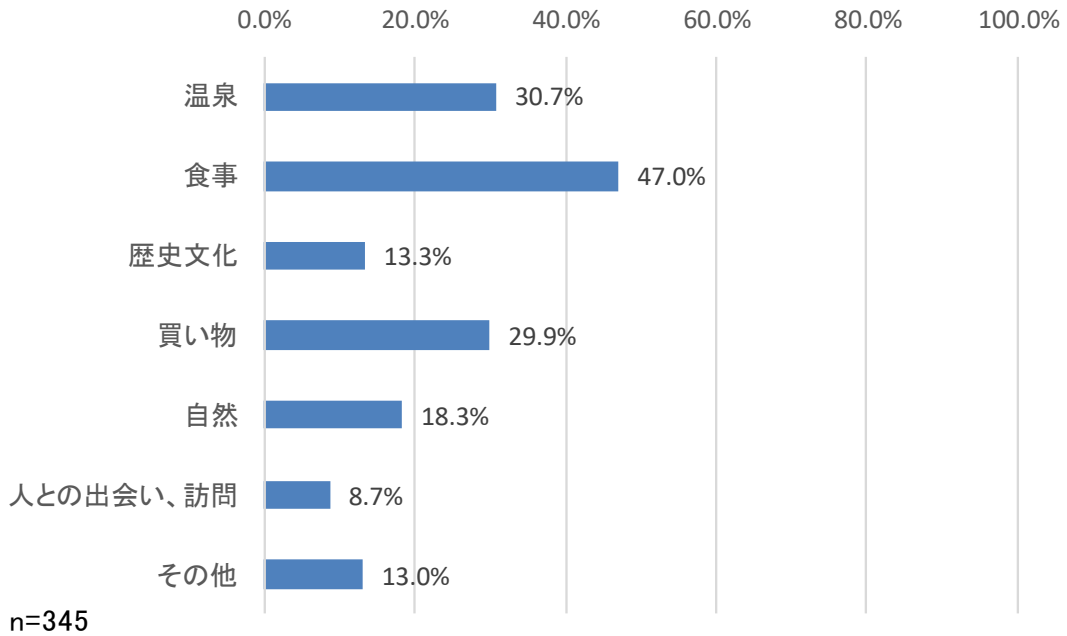
図表 12. 九州訪問前に楽しみにしていたこと【全体】

		問2 九州を訪問する前に、楽しみにしていたこと(主な目的)を教えてください。(複数回答)							
		全体	温泉	食事	歴史文化	買い物	自然	人との出会い、訪問	その他
全体		345	42.0	53.9	21.2	33.9	23.8	8.4	11.9
性別	男性	165	35.2	53.3	23.6	29.1	25.5	10.3	14.5
	女性	180	48.3	54.4	18.9	38.3	22.2	6.7	9.4
年代	10歳代	10	30.0	50.0	30.0	40.0	30.0	10.0	30.0
	20歳代	118	35.6	60.2	20.3	39.0	27.1	9.3	8.5
	30歳代	99	44.4	51.5	16.2	26.3	22.2	10.1	15.2
	40歳代	59	44.1	64.4	20.3	42.4	22.0	3.4	11.9
	50歳代	30	53.3	33.3	36.7	26.7	20.0	13.3	10.0
	60歳代	22	40.9	40.9	22.7	22.7	22.7	4.5	9.1
	70歳代	4	50.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0
	不明	1	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
エリア別	中国	80	48.8	47.5	16.3	41.3	21.3	3.8	10.0
	韓国	75	49.3	66.7	14.7	41.3	16.0	0.0	8.0
	台湾	42	45.2	35.7	21.4	16.7	26.2	2.4	7.1
	香港・マカオ	29	55.2	79.3	6.9	41.4	31.0	6.9	3.4
	北アメリカ	29	20.7	44.8	31.0	24.1	24.1	27.6	13.8
	ヨーロッパ	42	31.0	47.6	40.5	26.2	35.7	16.7	19.0
	オセアニア	15	46.7	46.7	33.3	33.3	20.0	26.7	33.3
	その他アジア	27	25.9	63.0	18.5	40.7	25.9	14.8	18.5
その他	6	16.7	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0	16.7	
訪九州回数	1回	231	45.5	52.4	21.6	32.9	22.5	9.5	12.6
	2回	63	33.3	61.9	15.9	38.1	30.2	6.3	11.1
	3~6回	38	28.9	47.4	23.7	31.6	18.4	7.9	10.5
	7~10回	8	62.5	50.0	25.0	25.0	37.5	0.0	12.5
	11回以上	5	60.0	80.0	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0

図表 13. 九州訪問前に楽しみにしていたこと【属性別】

(9) 九州を訪問してみても、満足したこと

「食事」と回答した割合が最も高く 47.0%、次いで「温泉」が 30.7%、「買い物」が 29.9%となった。前問と比較して全体的にポイントは下がっているが、傾向は大きく変わっていない。年代別では、「20 歳代」「30 歳代」「40 歳代」「60 歳代」は「食事」、「50 歳代」は「温泉」が最も高い。欧米豪はアジア圏よりも「歴史文化」「自然」「人との出会い、訪問」の満足度が高く、「買い物」の満足度が低い傾向にある。



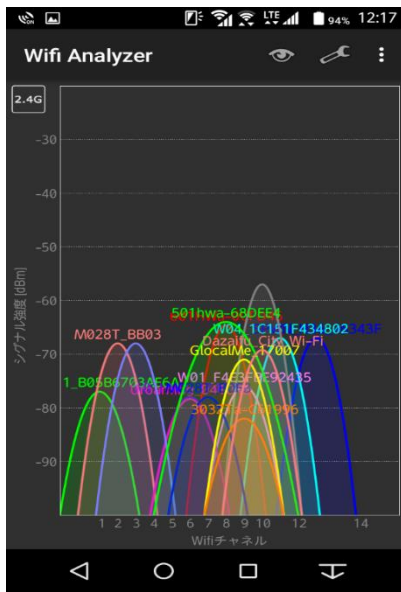
図表 14. 九州を訪問してみても満足したこと [全体]

		問3 九州を訪問してみても満足したことを教えてください。(複数回答)							
		全体	温泉	食事	歴史文化	買い物	自然	人との出会い、訪問	その他
全体		345	30.7	47.0	13.3	29.9	18.3	8.7	13.0
性別	男性	165	26.7	50.9	17.0	27.3	20.0	9.7	13.3
	女性	180	34.4	43.3	10.0	32.2	16.7	7.8	12.8
年代	10歳代	10	30.0	40.0	20.0	30.0	40.0	20.0	30.0
	20歳代	118	23.7	50.0	15.3	39.8	18.6	11.0	11.0
	30歳代	99	33.3	48.5	8.1	20.2	16.2	8.1	18.2
	40歳代	59	32.2	55.9	10.2	32.2	13.6	3.4	10.2
	50歳代	30	43.3	30.0	26.7	20.0	26.7	13.3	10.0
	60歳代	22	31.8	36.4	18.2	22.7	18.2	4.5	9.1
	70歳代	4	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	不明	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
エリア別	中国	80	37.5	35.0	8.8	41.3	16.3	3.8	8.8
	韓国	75	33.3	58.7	6.7	34.7	10.7	8.0	8.0
	台湾	42	23.8	38.1	11.9	14.3	19.0	0.0	19.0
	香港・マカオ	29	37.9	55.2	6.9	41.4	20.7	3.4	10.3
	北アメリカ	29	13.8	48.3	24.1	20.7	24.1	27.6	20.7
	ヨーロッパ	42	23.8	45.2	23.8	19.0	26.2	14.3	19.0
	オセアニア	15	40.0	53.3	26.7	20.0	20.0	13.3	13.3
	その他アジア	27	33.3	55.6	14.8	33.3	22.2	14.8	14.8
	その他	6	16.7	33.3	33.3	0.0	16.7	0.0	16.7
訪九州回数	1回	231	32.5	46.8	13.4	28.6	19.0	9.5	13.9
	2回	63	30.2	49.2	11.1	31.7	20.6	7.9	11.1
	3～6回	38	21.1	47.4	18.4	34.2	7.9	7.9	5.3
	7～10回	8	25.0	62.5	12.5	37.5	37.5	0.0	25.0
	11回以上	5	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0

図表 15. 九州を訪問してみても満足したこと [属性別]

2. Wi-Fi 電波実態調査

太宰府駅、別府駅、鹿児島中央駅など来訪者や商業施設数が多い場所では、自治体や店舗のフリー Wi-Fi（公衆無線 LAN）の利用者に加え、個人のモバイル Wi-Fi ルーター利用者も多く、一部電波干渉（無線 LAN 電波のチャンネル重複）が発生していた。その結果、インターネットにつながりにくいケースや通信速度が遅くなるという状況が散見された。本事象は、インターネット通信環境調査結果「（5）九州内におけるインターネット通信環境の課題と感ずるもの」における、「通信速度が遅い」という不満の一因になっていると考えられる。



（参考）Wi-Fi 電波干渉状況



（参考）駅改札口付近の様子

◆まとめ

本調査では、実際に九州を訪れた国籍別外国人観光客におけるニーズ把握、利用通信手段の実態、ならびに主要エリアにおけるインターネット通信環境の状況を把握することができました。地域住民ならびに外国人観光客受入整備のために、公衆無線 LAN エリアの拡大を進めてきましたが、一部の都市部や観光地では個店舗等が独自に利用する Wi-Fi や個人が持ち込むモバイルルーター等による電波干渉などによって、インターネットにつながりにくい状況が発生していることが判明致しました。今後、都市部においては、Wi-Fi サービス提供者（通信事業者）とエリアオーナーが連携した通信環境の整備および継続的な品質管理が必要になってくると考えます。

また、都市部以外のエリアにおいても、地域住民ならびに外国人観光客受入のために整備した公衆無線 LAN の利用を促進できるよう、公衆無線 LAN が利用できるスポットの紹介、更なるスポット整備の検討などが必要になってくると考えます。

今回の調査において、Japan Wi-Fi の利用率は 40%と更なる利用率向上が望めることがわかりました。ラグビーワールドカップ 2019™ 日本大会や 2020 年東京オリンピックを見据え、福岡空港や各県主要駅、観光案内所、スタジアム周辺でフリー Wi-Fi（公衆無線 LAN）エリアやプリペイド SIM、Japan Wi-Fi などの通信手段の利用に関する周知を徹底し、来訪者の満足度向上に繋げていくことが重要になってくると考えます。今後、本調査結果をもとに、通信環境整備の最適化に向けた取り組みを検討してまいります。